

12月4日から10日まで1週間が人権週間です。今日は、「人権」にちなんだお話をしたいと思います。

皆さんは、「人権」という言葉を知っていますか。日本の国の憲法で保障された権利です。人権とは、漢字で「人の権利」と書きます。生まれたときから人間が持っている大切なものです。くわしくいうと、みんなが「自由に生きること」、「平等に生きること」そして、「幸せに生きること」のことです。

人は、誰もが、大切な人として、この世に生まれてきます。世界中にたった一人しかいない自分、たった一度の人生、大変価値ある存在です。命に、どっちが上とか下とかはありません。

しかし、残念ながら、肌の色が白いか黒いかということによる差別、男だから女だからということによる差別、障がいを持つ人への差別など、世の中には、いろいろな差別があります。この差別こそ、一番人権を大切にしない行為です。社会的に弱い立場の人への差別・いじめは許されないことです。

ところで、学校でも、皆さん一人一人が「幸せに楽しく生活する権利」があります。さて、皆さんの「人権」は大切にされていますか。ふだんの学校生活を振り返ってみてください。自分の周りに、いやなことをされて、泣いている子はいませんか。みんなに仲間はずれにされて、悲しい思いをしている子はいませんか。そんな子が一人でもいると、クラスや学校は、みんなにとっての楽しい場所ではなくなってしまいます。

誰だって悪口言われたり、仲間はずれにされるのはいやなはずです。でも、それなのに、自分が、面白半分に、人をいじめたり無視したり、することはありませんか。つい、カッとなって相手にいやなことをいってしまったことはありませんか。胸に手を当てて振り返ってみましょう。

どうしたら、一人一人が大切にされ「楽しい学校」「居心地のよい学校」を作ることができるのでしょうか。答えの一つは、「ふわふわ言葉」を使うことです。そして「チクチク言葉」を使わないことです。こんなことを言ったら(やったら)相手はどんなふうを感じるかなって考えることです。殴ったら殴られた相手は痛いのです。相手の(心身の)痛み気付かなければいけません。また、言われた人の身になって、他人を傷つける言葉は言わない、また、ノート等書いたりもしないようにしたいですね。「みんなで仲良く楽しく、また、明日も学校に行くのが楽しみ」と思える学校を、みんなの協力で作っていきましょう。

<保護者の皆様へ> 毎年、12月4日から10日までの1週間を、人権週間(10日は世界人権デー)としています。これは、1948年12月4日、パリで開かれた第3回国連総会で「世界人権宣言が決められたのを記念して始まったものです。」人権週間とは、世界中の人々が、自分も他人も、みんな大切にすることを考えたり、実行していくことを考えるために決められました。

【ふわふわことば】うれしくなる魔法の言葉

やったね

さすが

おめでとう

ありがとう

すごいね

じょうずだね

だいじょうぶ

ごめんね

【チクチクことば】いった本人の心もよごれてしまう悲しい言葉

うざい

きもい

バカ

アホ

でぶ

ちび